

SEIGAIHA

NIIGATA SANGYO UNIVERSITY

新潟産業大学報 青海波 (せいがいは)

2016
Vol.30

特集① 地域連携センターを開設 1

CAMPUS TOPICS 3

クラブ・サークル活動 5

図書館だより 6

キャリアサポート 7

特集② 公立大学法人化の実現に向けて 9

INFORMATION 10



「ぎおん柏崎まつり たる仁和賀に参加」 (写真の説明は裏表紙)



新潟産業大学
NIIGATA SANGYO UNIVERSITY

地域連携センターを開設

平成28年4月1日に、本学は地域連携センターを開設いたしました。地域と大学のさまざまな連携の架け橋として、また「地域おこし大学」構想の中核として、従来に増して地域活性化に貢献したいと考えています。



新潟産業大学 地域連携センター長
経済学部 専任講師 八木 直人

「地域と大学をつなぐ」「総合窓口」 地域連携センターの開設にあたって

新潟産業大学は、「人づくり」と「地域おこし」の大学を目指して、「地域社会を力強く支える人材の育成に力を入れていきます。その取り組みを強化し地域との連携を一層深めるべく、新たに地域連携センターを開設いたしました。

本学は地域に根ざした大学として、これまでも多くの地域連携・地域貢献活動を行ってまいりましたが、活動が多岐にわたり各部署に分散していたため、本学の活動が、学外から見えづらかったように思います。また地域の方々から本学へのニーズがあったときもどこに問い合わせたらよいのかわかりづらかったかもしれせん。

今回、地域連携センターが発足したことにより、本センターが地域と本学をつなぐ「総合窓口」となります。本学の地域連携活動を広く地域の方々にご理解いただくとともに、これまで以上に地域と本学との連携を深めていきたいと考えています。

では、本学が考える地域連携とはどのようなものでしょうか。そもそも大学と地域が連携すること、どのような意義があるのでしょうか。

かつての大学の社会的役割は教育と研究が中心でしたが、十年前の中央教育審議会において、「社

会貢献」が大学の第三の使命であると位置づけられました。それ以降、「教育・研究・地域貢献」を三つの柱とし、多くの大学が地域との連携を重視するようになりました。

しかし「地方創生」の時代である今、大学と地域が連携することの意義は大きく変わりました。大学にとつてだけでなく、むしろ地域にとつてこそ重要なものとなったのです。

「地方創生」の旗のもと、行政システムが中央集権型から地方分権型へと大転換し、地域が自立し自己責任によって地域課題を解決していかなければならない時代にな

りました。少子高齢化の中で地域が自立して発展していくためには、地域を担う人材を自ら確保し、育成していかなければなりません。自立した「地域おこし」の力を、地域が自前で併せ持つことを求められています。

国は、大学を「人づくり」「地域おこし」の重要な資源と位置づけ、大学の活性化による地域活性化を「地方創生」の核の一つに据えました。地域の側から積極的に大学を活用し、地域で学び地域に愛着を持ち、地域に根づく人材を育成することを推進しています。このことは、大学と地域が共に手を取り合い歩んでいく時代になったことを意味しています。



新潟産業大学は、公立大学法人化の要望書を提出し、柏崎市にとつての「地方創生」のパートナーとして名乗りを上げました。本学は柏崎市にとつての「人づくり」の人材バンクであり、「地域おこし」のシンクタンクであり、「地方創生」時代をともに生き抜くパートナーでありたいと考えています。ですから、本学における地域連携は、単に従来の教育・研究に地域貢献を付け加えるのではなく、「教育・研究・地域貢献」の全てに地域の課題を取り込み、より深く地域に根ざした「人づくり」「地域おこし」を目指しています。地域連携センターは、そうした繋がり「総合窓口」です。

本センターは、次の三つの面から地域と本学との連携を推進します。

第一は「地域に根ざした教育」です。本学は、公開講座・聴講講座の開講や市民講座への講師派遣などを通じて、地域住民の方々の生涯教育の場として大学の教育資源を利用していただいております。一方で近年は、商店街活性化の取り組みや地域文化の保存活動など、授業の一環として学生が地域に出ていく機会も増えてきました。地域の課題を解決するフィールド

ワークを通じて、地域を「学生教育の場」として活用させていただく取り組みです。地域の方々には大学を生涯教育の場として、大学は地域を学生教育の場として、大学と地域の双方向の連携による地域に根差した教育を推進していきます。

推進し、地域の課題を発見し解決策を提言できるような人材の育成を支援していきたいと考えています。

第三は、「地域活性化への貢献」です。本学の教員と学生は、教育や研究にとどまらず様々な地域活動に取り組んでいます。学生によるボランティア活動、お祭りや地域イベントへの参加、コミュニティセンターや小中高校との交流など、その活動内容は多岐にわたります。また課外においても、地域に住む学生がサークルやバイトや日々の生活を通じて地域との繋がりを深めています。こうした地域の活性化に貢献する、直接的な活動も支援していきます。

最後になりますが、新潟産業大



学が柏崎における「人づくり」「地域おこし」の拠点となるよう、本センターを窓口として、地域との連携を深めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

柏崎市荻ノ島地区と連携協定を締結

6月14日、新潟産業大学と柏崎市高柳町の「かやぶき集落荻ノ島」との間で、「共に支え合う域学連携に係る協定書」の調印式が行われました。これは同地区の里づくりに係る活動と相互交流を推進するための協定で、今年度から設置された本学地域連携センターが締結する最初の協定となりました。

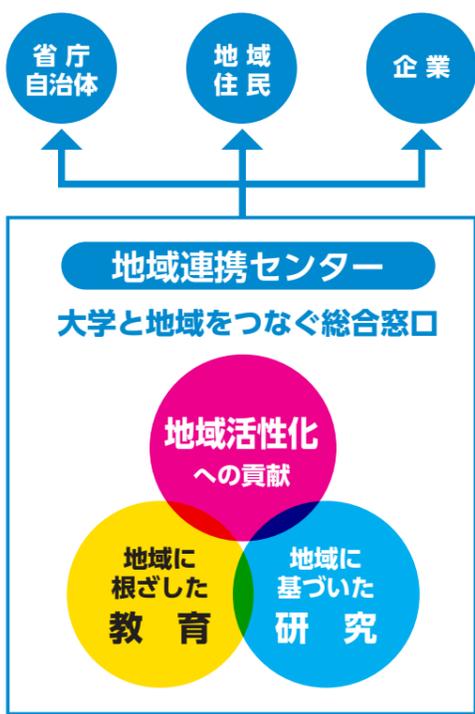
現在本学の学生が毎週同地区を訪問して里づくり活動を行うとともに、地域住民の方々と様々なイベントを通じて交流しており、今後さらに連携を深めていきたいと考えています。

山崎亮氏と会田柏崎市長が対談

6月30日、本学キャンパスにおいて、「まちづくり基礎」の特別授業を一般公開しました。

今回は、「まちづくりのエキスパート」として数多くのメディアから注目を集めている山崎亮氏（東北芸術工科大学教授）、「スタジオオ・シ」代表と、柏崎市長会田洋氏に、「柏崎の活性化と産大生の役割」をテーマとした対談をお願いしました。

会場は学生たちと多くの市民の方々と埋め尽くされ、対談の中では、若者に対する地域社会の期待は彼等の想像以上に大きいので、それを自覚してほしいこと、地域活性化の活動は「楽しく」行うこととでその活性度が高まること、等の提言がありました。



- 大学
 - 経済学部
 - ・ 経済経営学科
 - ・ 文化経済学科
- 大学院
 - 経済学研究科
- 附属研究所
 - 柏崎研究所
 - モンゴル文化研究所



第9回
「大学は美味しい!!」
フェアに参加



5月26日(木)〜31日(火)、新潟高島屋催事場にて開催された「大学は美味しい!!」フェアに参加しました。

このイベントは、全国各地の大学による教授や学生たちが開発に携わった「大学発」のうまいものを紹介、販売する新潟高島屋の

人気催事です。イベント全体としては実業系の学部などの参加が多いなかで、本学は経済学部として地元産の農産物や銘菓等の地域に関わりのある商品に注目し、地域の企業と協力した商品開発によって地域のPRや活性化を目指しています。



本学の東京会場への参加は今年で4回目となり、年々新たな地域コラボ商品が誕生しています。主

に商品開発に携わったゼミや販売中心に担当するゼミなど、ゼミ横断的に学生たちが参加している学術的な取り組みとなっています。今回販売に携わった学生は、元気な呼び込みや来場者とのコミュニケーションで商品の魅力を伝え、商品流通について実践的に学ぶ大変貴重な経験ができました。

父母の会総会等を
開催しました



6月11日(土)、個別面談会と「第23回父母の会総会」が開催されました。

午前に行われた個別面談会では、保護者とクラスゼミ担当教員との間で、学生達の様子(学業や課外活動、就職活動など)について情報の共有や意見交換を図りました。午後の父母の会総会では、冒頭の関矢会長と広川副学長の挨拶に

続き、平成27年度事業会計報告、平成28年度事業計画・予算案の説明・議事承認がありました。大学側からは、教務・学生生活・就職の現状報告を行った後、就職が内定した大川秀陽さん(経経4)から就活体験談をスピーチしてもらいました。活動を通じて大切に思った点や感想などは、これから就活を迎える在学生の親御さんへの貴重な情報提供となりました。

次に休憩を挟んで、「現在の就職事情」と就職活動のポイント」と題し、株式会社アイバックの新井啓司氏から講演していただきました。講演では、現在の就職環境は昨年同様学生数より求人数の方が多い状態を維持しているものの、依然採用状況の厳しさは変わりがないことが報告されました。学生の就活体験談と「就活」をテーマに開催した講演会は大変好評で、多くの保護者の方々が熱心にメモをと



りながら聞き入っていました。最後に会場を学生食堂に移動して懇親会が行われ、保

護者と教職員との間で親睦を深めました。懇親会の席上、今春父母の会から寄贈された学生食堂に設置された4Kテレビの紹介がありました。テレビは学生の昼食時や休憩時に活用されています。ご惠贈いただきありがとうございます。

「柏崎の個性・魅力づくり調査研究業務委託報告会」で発表

柏崎市による「大学・地域連携推進事業委託」に基づき、6月23日(木)、柏崎市役所大会議室において「柏崎の個性・魅力づくり調査研究業務委託報告会」が開催され、昨年度事業の報告が行われました。

平成19年度から続いているこの委託事業は、地域課題研究や大学の個性・魅力づくりなどに対して柏崎市から研究・調査委託されているもので、今年度も継続されています。

本学関係では、経済学部の権田恭子専任講師が担当する「学生と市民による地域の魅力発見・発信のための広報誌制作」と、同じく権田講師と新潟工科大学の長准教授が担当する共同事業「空き店舗活用事業(まちかど研究室)」の報告を行いました。

●「学生と市民による地域の魅力発見・発信のための広報誌制作」



学生がコンテンツを決めて、実際に取材し、紙面の構成から発行までを担った

広報誌の制作を行った。学生の若い視点から大学や地域の魅力をまとめ、特に柏崎市西山区に注目して、当該地区の行事や活動などを重点的に取り上げた。

●「まちかど研究室」



これまでの実施体制から全面的な見直しを行い、①学生主体イベント②各大学がゼミや

授業単位で実行するプロジェクト③市民向け講座の3つを柱とした活動を実施した。

効果として、まち研を活用する学生、教職員数が増え、拠点としても予算の面においても、柔軟な対応ができた。また、イベントや講座の内容が多様化したことで、市民の幅広い年齢層から興味を持たれるラインナップとなった。

【卓球部】
インカレ出場報告



春の北信越地区予選会において優秀な成績を収めた卓球部が、男女ともに北信越代表として7月6日(水)から9日(土)の間、京都府・京都府「島津アリーナ京都」で行われた「第86回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)」(インカレ)に出場し、男子はベスト16、女子は予選リーグ敗退という結果でした。

いずれも入賞は出来ませんでした。男子は決勝トーナメントで1勝して、創部以来最高の成績となりました。

男女共にこの経験を活かし、来年度は更なる高みを目指します。多くの方からの熱い声援、ありがとうございました。

【大会の戦績】

- 【男子団体・予選リーグ】
- 第1試合 ● 対法政大学 0-3
- 第2試合 ○ 対龍谷大学 3-1
- 【男子団体・決勝トーナメント】
- 1回戦 ○ 対東北福祉大学 3-0
- 2回戦 ● 対早稲田大学 3-0
- 【女子団体・予選リーグ】
- 第1試合 ● 対近畿大学 0-3
- 第2試合 ● 対東洋大学 2-3



ぎおん柏崎まつり
たる仁和賀に参加

夏の訪れを告げる「ぎおん柏崎まつり」の2日目、7月25日(月)のたる仁和賀に、学生約50名と教職員が参加しました。

今年の担ぎ手の中心となったのは、本学の水球部員です。

学内で担ぎ手の募集を行ったところ、今年是非常に希望者が多



かったのですが、昨年度のインカレで準優勝の好成績を収めた勢いを「まち」に持ち込んでもらうつもりで、またこの夏開催されるリオデジャネイロ・オリンピックに参加する水球日本代表チームにエールを送る意味で、今回は水球部の皆さんに文字どおり一肌脱いでもらうことになりました。

かわさぎ市民活動センター「まちから」に集合した学生たちは、青柳監督の指導のもとで入念なりハーサルを何度も繰り返し、さながら試合前のような真剣さで取り組んでくれました。

鍛え上げられた体躯には祭り装束が良く似合い、すれ違う人々が思わず振り返る存在は一見の価値がありました。時折水球帽を着

用するものも愛嬌です。

ひとたび「揉み」が始まれば迫力満点のパフォーマンスで周りの目を惹きつけ、そして主将の津崎翔伍君(経経4)による口上もすっかり決まりました。

今年度は例年に増して、沿道でご観覧の皆様から過分なお心遣いやご声援を頂戴いたしました。この場を借りて御礼申し上げます。



図書館だより

【平成27年度貸出ランキング】

専門書		
第1位	統計学のための数学入門30講	朝倉書店
第2位	政治経済学	成文堂
第3位	ゲームの今：ゲーム業界を見通す18のキーワード	SBクリエイティブ株式会社
第4位	農業・食料問題入門	大月書店
第5位	概説 現代の日本農業	家の光協会
一般書		
第1位	火花	文藝春秋
第2位	お金持ちのお金はなぜなくなるのか？	メディアファクトリー
第3位	るるぶ東京観光	JTBパブリッシング
第4位	民王	文藝春秋
第5位	鹿の王 上巻	KADOKAWA



平成27年度、貸出冊数・入館者数どちらも大きく増加し、図書館はとも賑わいがあつたように感じています。

詳細を見て行くと、入館者・貸出冊数ともに、社会人の利用が大きく増えていることが窺えます。また、貸出冊数に関しては、1・2年生の貸出も増加しており、若者の本離れが進む中、本学では本好きの学生が多いのかと、うれしく思います。

平成28年度も、前年を上回るべく、課員一同工夫を凝らした楽しい図書館を目指して行きます。どうぞ、ご利用ください。

平成27年度は、図書館貸出冊数&入館者数が大幅に増加しました！

中学生が職場体験

毎年図書館では、職場体験の中学生を受け入れています。今年度も、市内の中学校生徒2名が来館。

図書館のエプロンを着用し、貸出返却・ラベル貼り、図書・雑誌の整理・図書データ修正など、さまざまな図書館の仕事を経験しました。本が大好き！という生徒たち。専門書に興味深々でした。

将来、職業を選択するうえで、この体験が少しでも役に立てば、うれしい限りです。

短大時代の本が活躍しています。

大学図書館には、文献複写・相互貸借というサービスがあります。これは、本学にはない資料が必要な場合、本学図書館を通じて所蔵している他大学図書館等から借り受けする、または、複写してもらおう、あるいは、本学が所蔵館の場合、貸出・複写を行うサービスです。

最近、短期大学時代昭和25年〜昭和63年の蔵書が、他大学や研究機関に多く貸出されています。それらの本は、所蔵館希少のものが多く、今では手に入れるのが難しい書籍です。決して、「古い」必要なしではありません。

研究に有益な情報や研究の手がかりを発見する場合がありますので、これからも大切に保存していきます。



OPAC画面



新潟産業大学附属図書館
☎ 0257-24-8435
E-mail: library@ada.nsu.ac.jp



ご不明な点は、お気軽に左記までお問い合わせください。
Twitter・ホームページで、図書館情報をお知らせしています。

OPAC (オーパック) と

は、インターネットを通じて、大学図書館の蔵書検索システムです。大学のWebサイト↓図書館のページ(左図を参照)から、利用することが出来ますので、スマホやPCから、お試し下さい。お探しの本や、お好みの本が見つかるかも知れません。



中学生の職場体験 (貸出体験の様子)

一般の方も本学図書館をご利用いただけます。

学外の方も図書館をご利用いただけます。

来館の際は、カウンターで利用票にご記入いただき、ネームプレートをご用意下さい。

●閲覧は基本的に自由です。

●蔵書の貸出は次のとおりです。

- ・対象15歳以上(中学生は除く)
- ・柏崎・刈羽地域在住・在勤の方
- ・貸出冊数 3冊
- ・貸出期間 2週間

●その他 初めて利用される方は、住所・氏名など、本人確認ができるもの(免許証・健康保険証など)をご用意ください。

クラブ・サークル活動

平成27年度 公認部大会成績一覧表

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学科・学年)	成績
空手道部	第41回 北信越学生空手道選手権大会(4月)	個人女子組手 久我優希(文3)	優勝/31名
		個人女子組手 岡本 桜(文1)	3位/31名
	第51回 東日本大学空手道選手権大会(5月)	個人女子組手 久我優希(文3)	2位/11名
		個人男子組手 鈴木 爽(文1)	3位/50名
	第59回 全日本学生空手道選手権大会・東西対抗戦(7月)	男子団体組手 永井怜惟(経1)	入賞/50名
		女子団体組手 久我優希(文3)・岡本 桜(文1)	2回戦敗退
	第59回 全日本大学空手道選手権大会(11月)	個人組手 久我優希(文3)・岡本 桜(文1)	出場
		男子団体組手 鈴木 爽(文1)・永井怜惟(経1)・安達拓光(経1)・大矢裕斗(経1)・松崎裕樹(文1)	出場
	第23回 北信越学生空手道連盟新人戦(11月)	男子個人組手 永井怜惟(経1)	優勝/40名
		女子個人組手 安達拓光(経1)	3位/40名
卓球部	平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(1次予選)(4月)	男子シングルス 齋藤駿介(経1)	優勝/19名
		男子シングルス 宮澤優太(経3)	3位/34名
	平成27年度第70回国民体育大会新潟県予選会(4月)	女子シングルス 加藤春菜(文1)	優勝/7名
		男子団体 松島卓宏(経4)・山本雄大(経4)・小野雅也(経4)・白川昌樹(経4)・高橋将知(経3)・宮澤優太(経3)・今井直弥(経3)・齋藤駿介(経1)	優勝/10チーム
	第63回 春季北信越学生卓球選手権大会兼第85回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)北信越地区予選会(5月)	女子団体 源通真優(文4)・五十嵐裕菜(経4)・佐竹桃香(経3)・宮崎愛美(文2)・邱文瑜(経2)・小野澤香奈(文1)・加藤春菜(文1)・山岸麻希(文1)	3位/6チーム
		男子シングルス 宮澤優太(経3)	優勝/171名
	平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(2次予選)(6月)	男子シングルス 齋藤駿介(経1)	ベスト4/171名
		女子シングルス 邱文瑜(経2)	2位/62名
	平成27年度 夏季北信越学生卓球選手権大会兼第82回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)北信越地区予選会(8月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/77名
		女子ダブルス 源通真優(文4)・宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)・山岸麻希(文1)	2位/30名
平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(2次予選)(6月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	2位/8名(代表)	
	男子シングルス 齋藤駿介(経1)	3位/8名(代表)	
平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(2次予選)(6月)	男子団体 松島卓宏(経4)・白川昌樹(経4)・高橋将知(経3)・宮澤優太(経3)・峯村未希也(経2)・浦澤貴博(経2)・齋藤駿介(経1)・油井和貴(文1)	2位/18チーム	
	女子団体 源通真優(文4)・五十嵐裕菜(経4)・佐竹桃香(経3)・宮崎愛美(文2)・邱文瑜(経2)・小野澤香奈(文1)・加藤春菜(文1)・山岸麻希(文1)	3位/9チーム	
平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(2次予選)(6月)	男子シングルス 齋藤駿介(経1)	優勝/182名	
	女子シングルス 高橋将知(経3)	2位/182名	
平成27年度 国民体育大会新潟県予選会 成年の部(2次予選)(6月)	男子ダブルス 松島卓宏(経4)・齋藤駿介(経1)	ベスト6/87組	
	男子シングルス 齋藤駿介(経1)	優勝/70名	
第70回国民体育大会<卓球>(9月)	成年の部・女子団体 加藤春菜(文1)	出場	
	男子シングルス 宮澤優太(経3)・齋藤駿介(経1)・高橋将知(経3)	出場	
第82回 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部(10月)	男子ダブルス 松島卓宏(経4)・齋藤駿介(経1)・宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	出場	
	男子団体 松島卓宏(経4)・山本雄大(経4)・小野雅也(経4)・白川昌樹(経4)・高橋将知(経3)・宮澤優太(経3)・今井直弥(経3)・峯村未希也(経2)・浦澤貴博(経2)・齋藤駿介(経1)・加藤慎治(経1)・荻原和希(経1)	2位/11チーム	
第63回 秋季北信越学生卓球選手権大会(11月)	女子団体 源通真優(文4)・五十嵐裕菜(経4)・佐竹桃香(経3)・宮崎愛美(文2)・邱文瑜(経2)・小野澤香奈(文1)・加藤春菜(文1)・山岸麻希(文1)	3位/7チーム	
	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
	北信越大学サッカーリーグ2部(9月)	竹内拓海(経4)・田中隼(経2)・高橋潤次(文2)・坂井快(経2)・松島勇(経2)・藤田崇一(経2)・赤尾裕太(経2)・内山善平(経2)・荒木宏仁(経1)・尾崎巨登(経1)・金子大輝(経1)・田嶋勝(経1)・田中悠斗(経1)・道園悠史(経1)・瀬沼昭人(文1)	出場
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子シングルス 宮澤優太(経3)	ベスト4/210名	
	女子シングルス 邱文瑜(経2)	ベスト4/73名	
2015年度新潟日報杯・NHK杯・共同通信杯第20回新潟県サッカー選手権大会(6月)	男子ダブルス 宮澤優太(経3)・高橋将知(経3)	優勝/100組	
	男子ダブルス 宮崎愛美(文2)・加藤春菜(文1)	ベスト8/34組	
2015年度北信越大学サッカー選手権大会兼第39回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会(5月)	男子		

キャリアサポート



本学の就職サポート体制について

就職委員長
経済学部 准教授 小林 健彦



ここ数年、就職・採用活動の開始時期や選考開始時期の変更が続いたことにより、年度ごとに異なる対応を迫られており、就職活動をする学生にとっても大きな負担となっております。

そうした中で、就職に強い伝統をもつ新潟産業大学では、就職課、就職委員会、更には、実務経験豊富な専属スタッフを中心として、入学初年度より徹底したキャリア形成支援体制を敷いてきました。具体的には、1年生～2年生にかけての基礎ゼミナール(必修科目)、3年生～4年生にかけての専門ゼミナール(必修科目)を通して、4年間切れ目なく専属の担当教員による手厚い個別指導体制を採用しています。そして、常に学生と向き合いながら進路相談、



▲公務員試験対策講座

就職指導を行ない、学生による就職満足度の向上や、高い就職率の維持につなげております。

学生と一概に言ってみても、そこには積極的で、バイタリティーに満ちあふれた者もいれば、なかなか一人では進路が決め切れない大人しい学生、公務員や教員志望の学生、そして、就職を希望している留学生等、多様な学生が大学には在籍しています。本学としても、彼ら一人ひとりに対し、結果として満足感をもって卒業し、また、新たな進路先へと漕ぎ出すことが出来るよう、最大限の支援を行って参りました。

本学では、学生個々の適性や個性、そして希望を的確に把握し、それらを大切にしながら、卒業後に向けた進路決定を自発的に促すなど、キメ細やかな就職指導を行っております。その結果、他大学より高い就職希望率となって

表れているものと分析しております。

また、授業としてのキャリアデザインや個別面談を始め、公務員講座、経営学検定対策講座、TOEIC対策講座、簿記検定対策講座、MOS対策講座、福祉環境コーディネーター試験対策講座、ERE経済学検定対策講座等、各種の資格取得支援サービスを提供しています。さらに、筆記試験対策(模試)、就職セミナー、就職ガイダンスを学内で実施することにより、学生が手軽に筆記対策や就職活動に向けた実践的な講座を利用できる環境を整え、希望進路の実現に向けた実力の涵養に努めております。

3年次の12月には、学内で就職活動集中対策講座を実施し、個別面接指導、卒業生体験談、模擬面接、業種別懇談、グループ討論等、



▲就職活動集中対策講座



▲就職情報サイト登録ガイダンス

就職活動の直前期における実践的な各種メニューを通して、スムーズに就職活動に入ることができるよう配慮しております。また、本学では求人票のWeb検索システムを採用しており、企業より寄せられた求人票は、自宅にいながらにして簡単に検索、閲覧ができるので、自分のペースでしっかりと情報収集をすることが出来ます。

そして、毎年2月初旬には、学内において、本学学生(3年生以上)のみを対象とした企業研究セミナーを開催しており、じっくりと企業の採用担当者や直接向き合うことができる場を提供しております。ご父兄の皆様に対しては、毎年、「新潟産業大学父母の会」総会当日、また、支部毎に就職相談会を実施しています。ぜひとも、お近くの会場にお出かけ頂き、直接、就職担当者より説明をお聞き頂ければ幸いです。

平成27年度の就職状況

3年連続で就職率100%を達成!

平成26年度以降、学修時間の確保等を目的に「採用選考に関する企業の倫理憲章」の大幅な見直しを図られ、就職解禁日が3月以降(それまでは12月以降)となりました。平成27年度からは選考開始時期が6月(昨年は8月から)に前倒しになるなど、相次ぐ制度変更によって採用プロセスの多様化・スケジュールの不透明化を招き、学生側・企業側の双方とも、先が読みにくい就職(採用)活動に臨むこととなりました。そんな中でも、本学学生は粘り強く就職活動に取り組み、日本人学生の内定率は3年連続で100%(就職希望率89.3%)を達成しました。

本学の就職状況 (平成28年3月卒) 平成28年4月15日現在

	経済学部			
	男子	女子	計	
今年度	就職率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%
	就職者数	36	14	50
	上場企業就職率 (%)	8.8%	0.0%	6.3%
	上場企業就職者数	3	0	3
	就職者数(自営公務除く)	34	14	48
	就職希望率 (%)	87.8%	93.3%	89.3%
	就職希望者数	36	14	50
前年度	卒業生数	41	15	56
	就職率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%
	就職者数	41	18	59
	上場企業就職率 (%)	5.4%	11.1%	7.3%
	上場企業就職者数	2	2	4
	就職者数(自営公務除く)	37	18	55
	就職希望率 (%)	95.3%	100.0%	96.7%
就職希望者数	41	18	59	
卒業生数	43	18	61	

注：外国人留学生・社会人を除く(表2参照)
就職内定率 (%) = 就職内定者数 ÷ 就職希望者数
就職希望率 (%) = 就職希望者数 ÷ 卒業生数
上場企業内定率 (%) = 上場企業内定者数 ÷ (全内定者数 - 公務員合格者数 + 個人経営家業内定者数)

主な就職先

業種	就職先企業名
建設業	(株)石友ホーム、(株)竹田工務店、(株)ナンバ
製造業	大島農機(株)、(株)たかの、(株)関本製麺製粉工場、(株)中川製作所、(株)ニッシンフード、山崎工業(株)
運輸業	魚津海陸運輸倉庫(株)、北星産業(株)
卸売業	新潟交通商事(株)、日産部品新潟販売(株)
小売業	アーランドサカモト(株)、(株)スズキ自販新潟、(株)第一ホンダ販売、新潟トヨペット(株)、新潟日産モーター(株)、ネットトヨタ越後(株)、ネットトヨタ山形(株)、ポラエスティン・クルール、ホシ薬品プラス(株)、(株)マルイ
金融・保険業	上越信用金庫
不動産業、物品賃貸業	東電不動産(株)
医療福祉	(社)福)澁山会、長野松代総合病院、(株)ニチケアパレス、(社)福)ロングラン
宿泊業・飲食サービス業	(株)オーイズミフーズ、(株)ニッカイ米山、(株)ブロンコピリー
複合サービス業	柏崎農業協同組合、生活協同組合ひろしま、となみ野農業協同組合
その他のサービス業	(株)エイジェック、エイトエンターテインメント(株)、刈共(株)、関越ソフトウェア(株)、グリーンライフkafu、(株)スタッフサービス、(株)総合キャリアオプション、日本原子力防護システム(株)、(株)マツキ、(有)総合設備設計
地方公務	柏崎市
進学	国際メディカル専門学校

新潟産業大学の資格等取得奨励奨学金

新潟産業大学では、資格等を取った学生に対し、更に上位の資格取得に挑戦出来るよう奨励金を給付し、支援しています。

奨学金は、本学が指定した資格種別に応じ、I種2万円、II種1万円を給付します。平成27年度はI種が3名、II種が12名の学生が奨学金の給付を受けました。

奨学金を授与された学生が取得した資格は、日商簿記検定・経営学検定・宅地建物取引士・秘書検定等で、将来を考えて資格を取得する学生が増えています。

資格等取得奨励奨学金の申請方法

資格等取得奨励奨学金は、所定の資格を取得した学生なら誰でも申請できます。(SUUnavi2016参照)
・資格等取得奨励奨学金申請書
・取得した資格の証明書(合格証)の写し

この二つを就職課に提出して下さい。申請書は就職課にありません。毎年12月末がメドですが、申込期間を過ぎると受付できませんので、資格を取ったらすぐに申請してください。

資格は取ることで最終目標ではありません。資格がどのような生かせるか考えましょう。また、企業に入社して、すぐ資格を使って活躍できるわけではありません。資格が必要な場合もありますが、多くの企業が評価しているのは、資格を取った学生の「やる気」と能力です。

また、今年度より簿記検定の対策講座においては、学生の就職を目的とした学生の付加価値づくりとして、日商簿記3級・2級資格取得支援として、DVD自己学習から直前対策講座まで揃えた長期プログラムを実施しています。簿記初學者も取り組む事ができます。また、残念ながら不合格だった方でも、年3回の講座を予定していますので、再挑戦が容易です。皆さんも、将来のために資格取得に挑戦してみませんか。ご不明な点は就職課へお問い合わせください。一人でも多くの学生の申請をお待ちしています。



説明を行う北原学長 (柏崎日報社提供)

公立大学法人化の実現に向けて

平成28年6月3日(金)、柏崎市役所議場において柏崎市議会全員協議会が開催され、本学から柏崎市議会に「新潟産業大学の公立大学法人化について」の説明を行いました。冒頭、北原保雄学長が、本学が公立大学法人化の要望に至った背景を説明しました。「公立大学の公立大学法人化が、地域社会を活性化する有効な方策として全国各地で検討が進められ実現している流れを踏まえ、この提案の実現こそが、柏崎市の将来を見据え地域と大学双方の発展に寄与するものであることを力強く語り、議会の理解を求めました。

新潟産業大学は、地域の問題解決・地域活性化の基点となる「地域に貢献する大学」として、更なる大学改革を進めてまいります。公立大学法人化の実現に向けて、地域の皆様の「ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。以下、当日の学長の発言内容の要旨と抜粋を掲載いたします。

本日は私どものために、市議会全員協議会を開いていただき、また、議員の皆様には、ご多用の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。今日は、新潟産業大学(以下、産大)を市の大学として、市民ぐるみで育て、地域の知の中核的拠点として発展させて、柏崎市を再び賑やかに活気のある街に再興したいと考えて、その説明に参上した次第であります。

法人化について早急に積極的議論を重ねるべき時であると考えます。これは、柏崎市の将来を左右する提案と申し上げても過言ではないでしょう。

産大は柏崎市の大切な財産

柏崎市は、産大の開校時に、22億円という高額の助成をしております。また、市長が法人の理事長であった時期もあり、現在も市長が理事をされています。つまり、地方自治体が大学の設置経費を提供し、運営は学校法人が行う「公私協力型」の大学であり、柏崎市にさまざまな貢献をしている大切な財産であります。

公立大学法人化は大学の設置者の変更であり、学校法人柏崎学院から柏崎市(公立大学法人)へ移管するということでもあります。日本の18歳人口が2018(平成30)年頃から減り始めるという、いわゆる「2018年問題」が近づいています。その影響下さらされた時、市の人口、特に若年層の流出が懸念されている柏崎市においても、巷で囁かれる「消滅可能性都市」から脱却するための起爆剤として産大を活用することは現実的に考え得る効果的な対策の一つであり、その意味において、今が産大の公立大学

もし、産大の公立大学法人化が遅れ、その存在が空洞化するようなことになったら、市の損失は莫大なものになります。「産大の公立大学法人化」と考えずに、「市による新しい大学」の設置だと考えていただいてもよいと思います。

そして、単に存続するのではなく、柏崎に必要な、柏崎に貢献する大学として、望ましい大学に発展させなければなりません。

大学を発展させる3つの方策

- ① 産大を大勢の若者が暮らす、賑やかな街にしたいと思っております。そのためには産大を「地元のある大学」に育てることが第一だと思います。そうであれば、地元以外からも学生がどんどん集まってくるようになります。それは、以下の方策が重要であると考えています。それは、
- ② 公立大学法人化すること
- ③ キャンパスを市街地に設置すること
- ④ 大学改革を断行すること

①の「公立大学法人化すること」について、公立大学法人化にはいろいろなメリットがありますが、例えば公立化しただけで志望者が驚異的に増加しています。

本年4月に、産大と同じ公私協力型の2大学が公立大学法人化しましたが、1つの大学は、50人の入学定員に対して1600人強の受験生(倍率32倍)が集まり、もう1つの大学には、200人の入学定員のところ、実に4500人強の受験生(倍率22.5倍)が集まりました。両

大学とも、人口約7万人規模の小さな街にある大学です。

私もこの予想していたことですが、これが公立大学法人化の威力です。小さな街、小さな大学でも、公立大学法人化すると受験生が集まるのです。

つぎに、②の「キャンパスを市街地に設置すること」です。私は、大学の魅力向上の2つ目は、「キャンパスを市街地に設置すること」だと考えています。

折角集めた学生を市の中央から離れた場所に隔離しておくのは、市の活性化にも勿体ないことです。市の中心部に学生、若者が溢れている図を想像してみてください。街が活気づき、消費も拡大します。

最後に、③の「大学改革を断行すること」ですが、これは大学が行うことなので、学長が先頭に立つて、現在も果敢に進めております。公立大学法人化したら、大学の教育、研究、地域貢献等の内容、質がより強化されるよう、その時には市と一緒に検討することになるだろうと思います。

柏崎市の負担

最後に「公立大学法人化することによる柏崎市の負担」について一言申し上げます。公立大学法人化すれば、入学定員(140人)が充足されますので、経常費は学納金等では充足することができ、市に負担をかけることはないと考えています。

ただ、大学の魅力向上(教育研究の質の向上、施設の改善など)のための助成は、しばらくの間はある程度は必要だろと思っております。しかし、市からの補助支援は現在もいただいていることであり、公立大学法人化すれば、現在よりもむしろ少額で済み、あるいは不要になる可能性もあります。

産大はいつまでも支えてもらう必要はありません。必ずや「地元のある自立した大学に生まれ変わり、柏崎市の活性化と発展に寄与する存在となります。新潟産業大学の公立大学法人化について、1日も早く決議していただき、実現していただきたいと思っております。

ご清聴ありがとうございました。

INFORMATION

修学支援制度について

新潟産業大学は、経済的事情により修学が困難な学生に対し、授業料の半額を免除する制度を設けています。先行きの見えない不況下、勉強意欲がありながら、やむを得ず大学進学をあきらめるケースや、入学後にも保護者の失業等で学業の継続について常に不安を持ち、修学に専念できない等のケースが、全国の大学で報告されています。

本学では独自の支援制度を実施することにより大学進学や学業継続にかかる家計負担を軽減し、本学で修学する意欲を持つ学生をサポートしています。

対象者	学費負担者および家計を一にする家族(以下「学費負担者等」)の経済的理由により、修学が困難な学生。
申請要件 (年間所得の上限)	自宅通学者：300万円程度以下 自宅外通学者：350万円程度以下
軽減額	年間授業料(660,000円)の半額を免除(軽減期間は1年間)。*2年次以降は、審査により更新可。

修学支援制度に関するお問合せ先
新潟産業大学入試課
☎0120-787-124

出張講義のご案内

新潟産業大学では、本学教員が高等学校等に出向いて講義を行う「出張講義」に積極的に対応しております。大学の専門分野を高校生向けに分かりやすく講義することにより、大学の「学び」を感じ取っていただく



このことができます。大学進学の意識(きっかけ)として、また進路選択の一環として、幅広くご利用ください。出張講義のお申し込み・お問い合わせは ☎0120-787-124 (入試課直通) からお気軽にご連絡ください。

秋学期TOEIC 受験対策講座を開催

TOEIC®(Test of English for International Communication)は、英語による「コミュニケーション能力」を評価する世界共通のテストです。企業では人事考課や海外派遣等を行う際の社員の英語力を測る手段としてひろく活用されています。

あなたもTOEICにチャレンジしてみませんか? 日程: 10/3(日)・12/12(日) (週一回) 時間: 16:30~18:00 受講料: 1万円 お申込: 9/23(金)までに 本学地域連携センター ☎0257-244-8441へ

新潟産業大学 SNS (ソーシャルネットワークサービス) オフィシャルアカウント

Twitter https://twitter.com/niigata_sandai
YouTube <http://www.youtube.com/user/NSUSNS>

感謝状及び記念品の贈呈

平成28年4月2日(土)、多額のご寄付により本学の教育活動に大きな貢献をされた2名の方々に、感謝状及び記念品の贈呈式を行いました。

新潟産業大学基金 高額の寄付表彰者 五十音順

- 関越ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 矢島 徹雄 様
マルソー株式会社 代表取締役会長 渡邊 喜彦 様

オープンキャンパス参加者は平成29年度一般入試・センター試験利用入試の受験料を半額減免

Open Campus 2016

10:30-15:00

地域に学び、地域をおこす

★ 大学通常授業日 ★

7/9 終了しました
申込締切: 7/6(水)

7/31 終了しました
申込締切: 7/27(水)

8/20 申込締切: 8/17(水)

9/10 申込締切: 9/7(水)

新潟産業大学 学園祭当日同時開催! 10/2(日) miniオープンキャンパス (10:30~12:00) ★受験料半額減免はありません

平成 29 年度入試日程概要 (各学科共通)

入試区分	AO (第1期)	AO (第2期)	AO (第3期)	AO (第4期) ※欠員が生じた場合に実施	指定校推薦	スポーツ推薦	自己推薦 (前期)
出願期間	(エントリー期間) H28.8/1(月)~8/31(水)	(エントリー期間) H28.9/1(木)~12/22(木)	(エントリー受付期間) H29.1/4(水)~3/3(金)	(エントリー受付期間) H29.3/6(月)~3/17(金)	H28.10/17(月)~10/31(月)		
試験日	(最終面接)H28.9/24(土)	(最終面接)個別に通知	(最終面接)個別に通知	(最終面接)個別に通知	H28.11/5(土)		
合格発表	H28./10/7(金)	個別に通知	個別に通知	個別に通知	H28.11/11(金)		
試験会場	柏 崎				柏 崎		

入試区分	自己推薦 (後期)	一般前期日程 (2科目方式)	センター利用 (第1期)	一般後期日程 (2科目方式)	センター利用 (第2期)	センター利用 (第3期)
出願期間	H29.1/10(火)~1/23(月)		H29.1/10(火)~1/27(金)	H29.3/1(水)~3/8(水)	H29.2/6(月)~2/17(金)	H29.3/1(水)~3/10(金)
試験日	H29.1/28(土)			H29.3/14(火)		
合格発表	H29.2/3(金)			H29.3/17(金)	H29.2/24(金)	H29.3/17(金)
試験会場	柏 崎	柏崎・新潟		柏崎・新潟		

入試の詳細・大学院経済学研究科の入試については、2017入学試験要項でご確認ください。

学事日程 (平成 28 年 7 月 ~ 12 月)

平成 28 年度					
月	日	行事等	月	日	行事等
7月	9日(土)	授業日(月曜時間割)	10月	1日(土)~2日(日)	紅葉祭
	27日(水)~28日(木)	補講日		8日(土)	転科試験
	29日(金)~8/4日(木)	春学期定期試験		10日(月)	体育の日 通常講義
8月	5日(金)	試験予備日	11月	3日(木)	文化の日 通常講義
	8日(月)	夏季休業開始		23日(水)	勤労感謝の日 通常講義
	10日(水)	追試験		30日(水)	2年生 H29ゼミガイダンス
	11日(木)~15日(月)	全館閉館 窓口業務休業			
	22日(月)~31日(水)	集中講義			
9月	2日(金)	卒業者発表	12月	23日(金)	天皇誕生日 通常講義
	7日(水)	再試験		26日(月)	冬季休業開始
	13日(火)	卒業者発表		29日(木)~1/3日(火)	全館閉館 窓口業務休業
	23日(金)	成績表配付・秋学期授業開始			
	~29日(木)	履修登録期間			
	30日(金)	紅葉祭前日準備(休講日)			

表紙の写真

「ぎおん柏崎まつり たる仁和賀に参加」

企画：sho.DESIGNWORKS
 本号「CAMPUS TOPICS」
 に詳細記事掲載



青海波の表紙の写真は、通常は「本学の関係者が撮影したお気に入りの一枚」というコンセプトで選んでいるのですが、本号の表紙を飾った写真は、プロのカメラマンに撮影していただいたものです。

現在、本学Webサイトのリニューアル作業が進行中で、そのプロジェクトの一環として今回、躍動感あふれる「産大みこし」の撮影を行いました。

(新潟産業大学 総務課 企画広報係)

新潟産業大学基金 ご支援のお願い

新潟産業大学では、教育研究活動全般の充実・発展を図るため、広くご寄付をお願いしております。いただきましたご寄付は、「地域社会や企業を主体的に支える人材の育成」という本学の教育理念の達成のために活用させていただきます。何卒、皆様の格別のご支援をお願い申し上げます。

担当窓口 新潟産業大学 総務課
 Tel. 0257-24-6655
 Mail : soumu@ada.nsu.ac.jp

編集後記

「ぎおん柏崎まつり たる仁和賀」に参加した本学水球部の皆さんは、学業と競技を両立させる忙しい日程の中、上級生を中心に良くまとまって、まさに一丸となって祭りを盛り上げてくれました。

産大の存在感を十二分にアピールしてくれた彼等も、他の参加者の方々写真を撮ったり、声を掛け合ったり、地域行事に参加し交流することを楽しんだ様子でした。柏崎での学生生活の良い思い出になったと思います。

特に水球をモチーフにした他団体の山車を発見し大喜びしていた彼等の姿は、彼等の熱気が地域に活力を与え、地域の応援が彼等の活動を後押ししていることを実感させてくれる一コマでした。

本号記事中にもあるとおり、「まちづくりのエキスパート」である山崎 亮氏(東北芸術工科大学教授)を招いた特別授業「まちづくり基礎」の中で、「地域活性化の活動は『楽しく』行うことでその活性度が高まる」ことが提言されました。

今回のまつり風景の中で描かれた地域と学生の姿は、それを具現化したものとして非常に興味深かったです。

新潟産業大学 総務課 企画広報係



青海波 (せいがいは)

雅楽の舞人の装束に用いられた波形式文様で、同心円状の波を前後左右交互に重ねた幾何学的な文様。

この文様の由来は遠くシルクロードまで遡るとされており、これを本学の校章(3つの波)に重ね合わせ、地域を知り世界を知ることの象徴として、本学の情報発信媒体である学報の名称に採用しました。

●発行日/平成 28 年 8 月 1 日

●編集・発行/新潟産業大学

新潟県柏崎市軽井川4730番地 TEL 0257-24-6655 FAX 0257-22-1300